

中高年及び高齢者の社会参加等に関する県民意識調査

調査結果

<社会参加について>

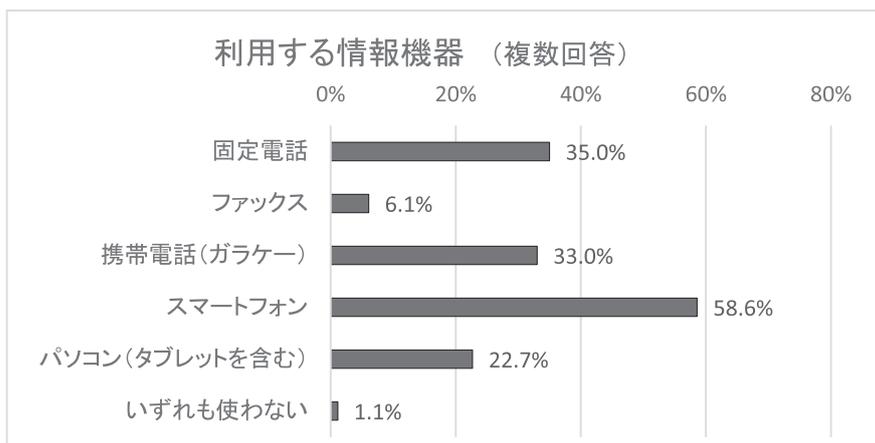
2 情報機器の利用

家族や友人への連絡、情報収集等に利用しているものの中で便利だと思うものや、パソコン・スマートフォン等のどのような機能・アプリを利用しているかについて調査を行った。

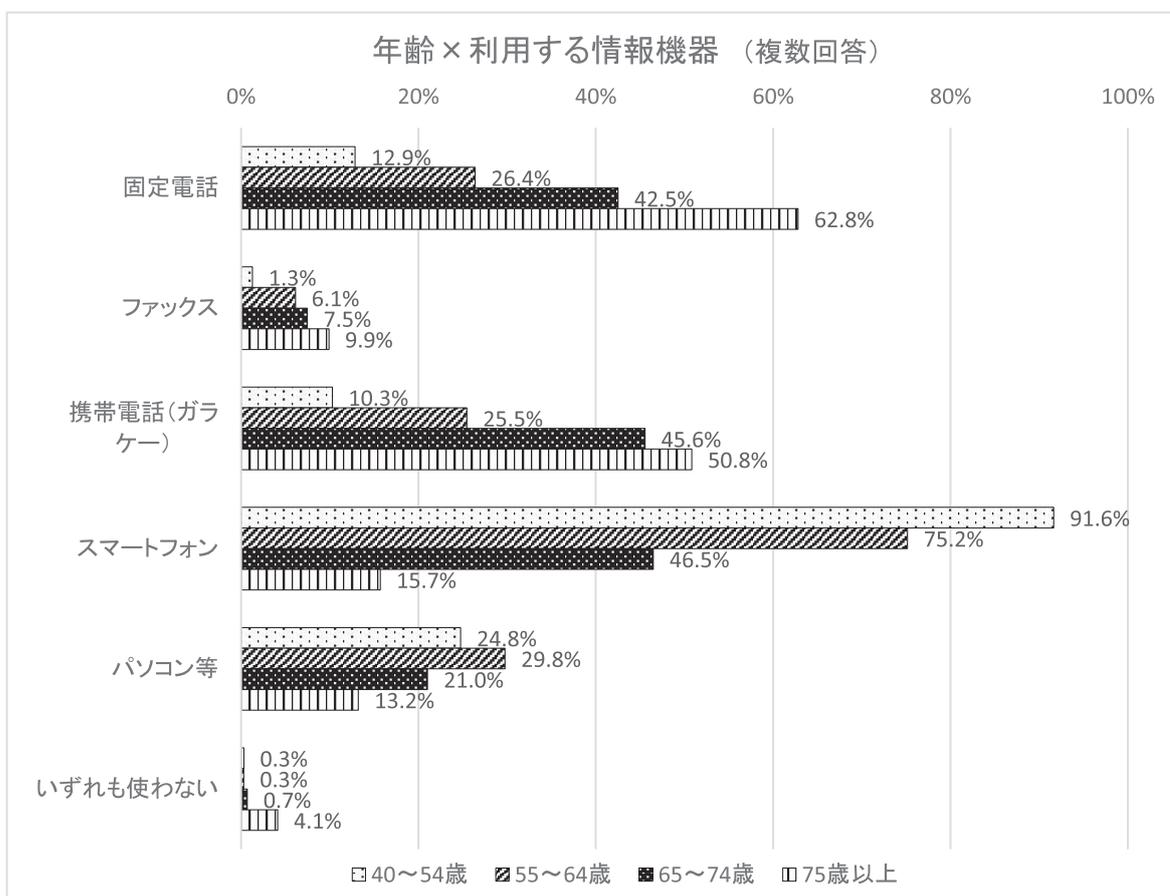
調査結果のポイント

○65～74 歳の約半数がスマートフォンを利用

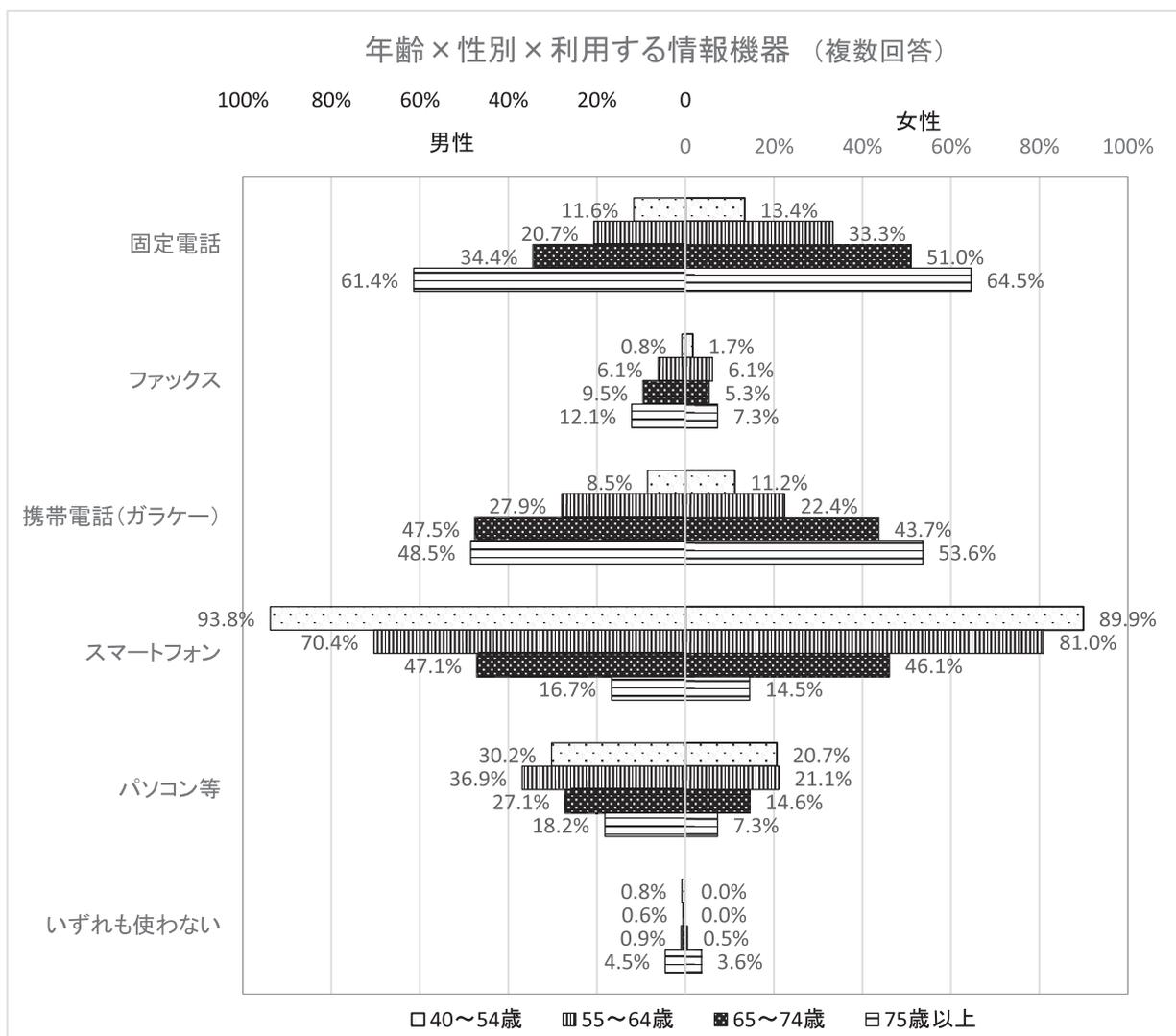
○65～74 歳の約 6 割がメールを利用、3 人に 1 人が LINE と検索エンジンを利用



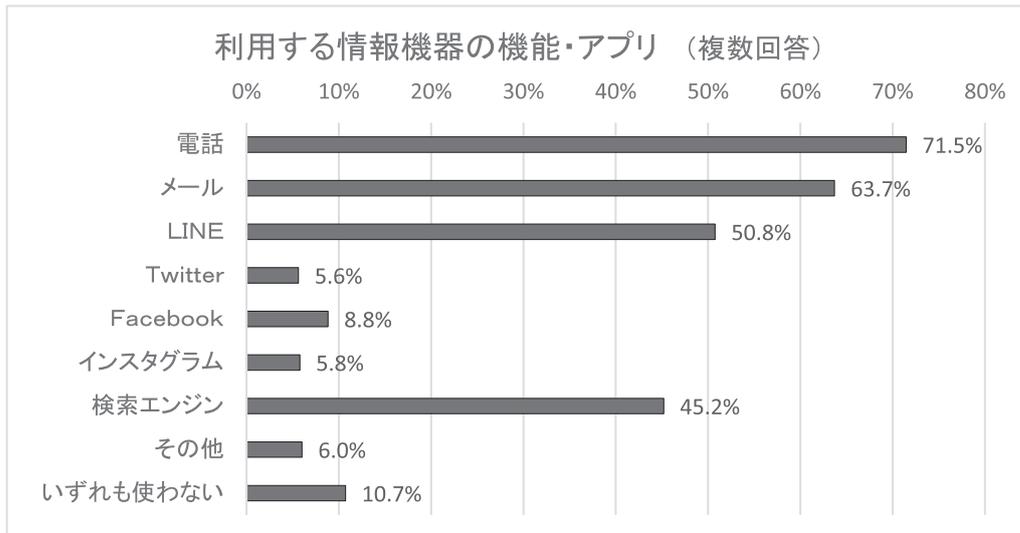
- ・全体で見ると、スマートフォンが 58.6% と最も高く、次いで固定電話 35.0%、携帯電話（ガラケー） 33.0% となっている。



- ・年齢別で見ると、固定電話、ファックス、携帯電話（ガラケー）を利用する者の割合は、年齢が高くなるにしたがって増加し、スマートフォンは減少している。
- ・パソコン等は、55～64歳が29.8%と最も高くなっており、65～74歳は21.0%が利用している。
- ・65～74歳のスマートフォン利用者は46.5%と、携帯電話（ガラケー）45.6%より、やや高くなっている。



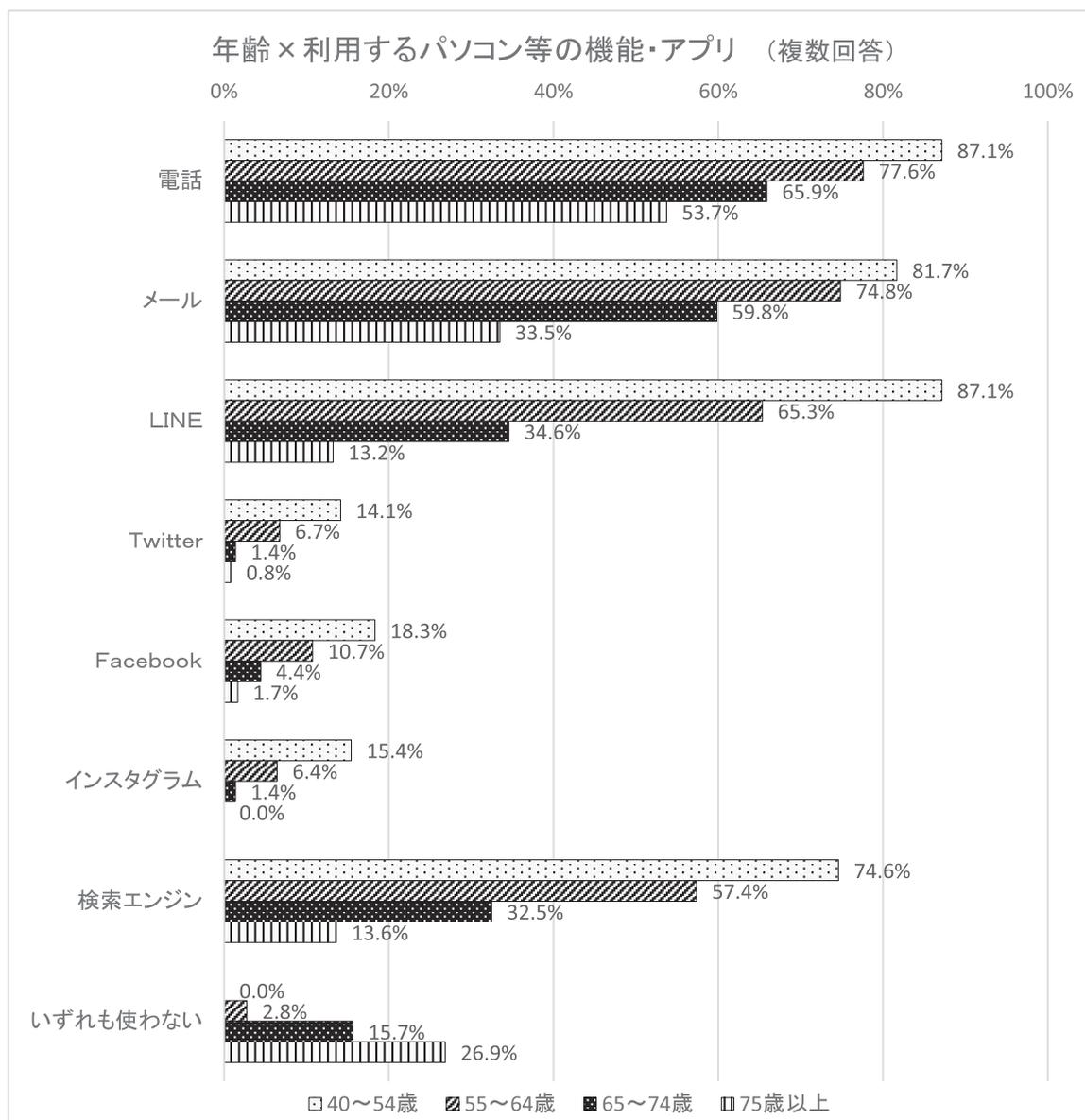
- ・すべての年齢において、固定電話を利用する割合は、男性より女性の方が高く、パソコン等は男性の方が高くなっている。
- ・スマートフォンについては、40～54歳は男女とも約9割が利用しており、55～64歳では男女差が最も大きく、男性70.4%、女性81.0%と女性の方が10.6ポイント高くなっており、65～74歳では、男性47.1%、女性46.1%となっている。
- ・65～74歳の男女を比較すると、主に、パソコン等は男性の方が利用している人の割合が12.5ポイント高く、固定電話は女性の方が16.6ポイント高くなっている。



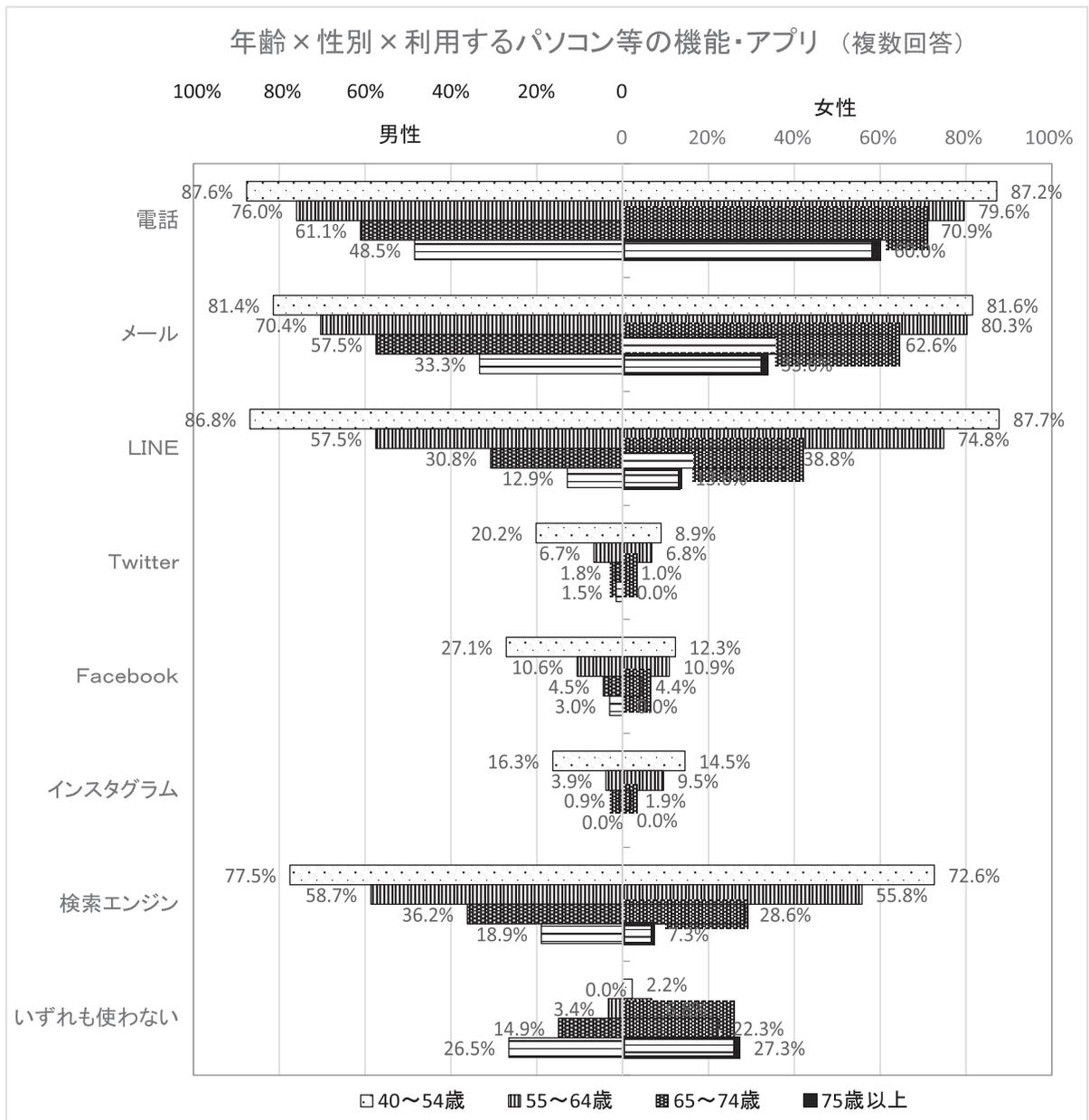
- ・全体でみると、電話が最も高くなっており、メールは約6割、LINEと検索エンジンは約半数の人が利用している。

(その他の回答)

利用する情報機器の機能・アプリ (複数回答)	
ショッピング、ゲーム	スーパーのチラシ、天気、レシピ等
ユーチューブ	地図案内、ナビ
カメラ、ナビ	オフィスソフト、グラフィック系ソフト
乗り換えナビ	ポイントカードアプリ
カメラ	やまぐち健幸アプリ、スケジュールアプリ
ホームページ作成	スカイプ
班内への回覧作り	エクセル、ワード、画像編集ソフト等



- メールは、55～64歳で74.8%、65～74歳で59.8%、75歳以上で33.5%の人が利用している。
- LINEは、55～64歳で65.3%、65～74歳で34.6%が利用している。
- ツイッター、フェイスブック、インスタグラムの3つを比較すると、すべての年齢で最も利用されているのはフェイスブックとなっている。
- 検索エンジンは、55～64歳で57.4%、65～74歳で32.5%が利用している。



- すべての年齢において、検索エンジンを利用する人の割合は、女性より男性の方が高い一方、メール、LINEの利用は、男性より女性の方が高くなっている。また、いずれも使わないは、男性より女性の方が高くなっている。
- メールは、65～74歳男性で57.5%、65～74歳女性で62.6%、75歳以上男性で33.3%、75歳以上女性で33.6%が利用している。
- LINEは、65～74歳男性で30.8%、65～74歳女性で38.8%が利用しており、検索エンジンは、65～74歳男性で36.2%、65～74歳女性で28.6%が利用している。